

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	事業所と地域との連携。利用者と地域がつながりながら暮らしていけるよう事業所が地域の一員となるよう努力する	日々、日常的に地域との交流が図れ、地域の方にどのような事業所であるか周知いただく。	地域の行事等に積極的に参加する 事業所の行事等を地域の方に知ってもらい参加いただけるよう努める。	6 か月	
2	3	運営推進会議を活かした取り組み 利用者やサービスの実態・評価への取り組み等 報告や話し合い、今後について検討する。	家族会・地域の方へ参加して頂き、多方向からの意見等を頂けるようにしたい。	家族会へ積極的に協力して頂く。 場合によっては警察・消防にも参加頂けるような体制作りをする。	3 か月	
3	13	災害対策について昼夜を問わず利用者が避難出来る方法を全職員が周知し、地域との協力体制を構築する。	突然の災害時に職員一人一人が迷わないよう、普段から行動を理解しておき直ぐに対応できる体制を作っておく。	避難訓練を繰り返し実施する。 火災だけでなく地震などにも対応できるよう避難訓練を行う。 地域の災害訓練に積極的に参加する。	3 か月	
4	10	チームで作る介護計画とモニタリング 利用者がより良い暮らしが出来るようケアの在り方について本人・家族・職員とそれぞれの意見やアイデアを活かした介護計画を作成する。	利用者が出来ることを基本に考え計画を立てて、無理なく現状を維持できるよう支援していく。	利用者について色々な情報を取り入れる。 何を望んでいるのかを知る為に深く関わりを持つ その人らしく生活出来るよう優先順位を考えて計画を立てる。	2 か月	
5	18	日常的な外出支援 一人一人の希望に沿って戸外に外出できるよう支援する。地域・家族と協力しながら外出等の支援をする。	個別に外出したり、少人数での外出であったり、色々なスタイルで対応できるよう支援していきたい。	遠くから近くまでその方に合わせ、希望に応じられるよう対応する。 日々の会話を大切に、本人の気持ちを第一に考え、読み取れるような関係作りをする。	2 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( 該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="checkbox"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他( )
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="checkbox"/>	その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="checkbox"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="checkbox"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="checkbox"/>	その他( )